

「はちまるファーム」 農地を活用したゆるやかな 社会参加の場

第9回孤独・孤立対策の在り方に関する
有識者会議
令和8年10月13日

社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会



八王子市の紹介

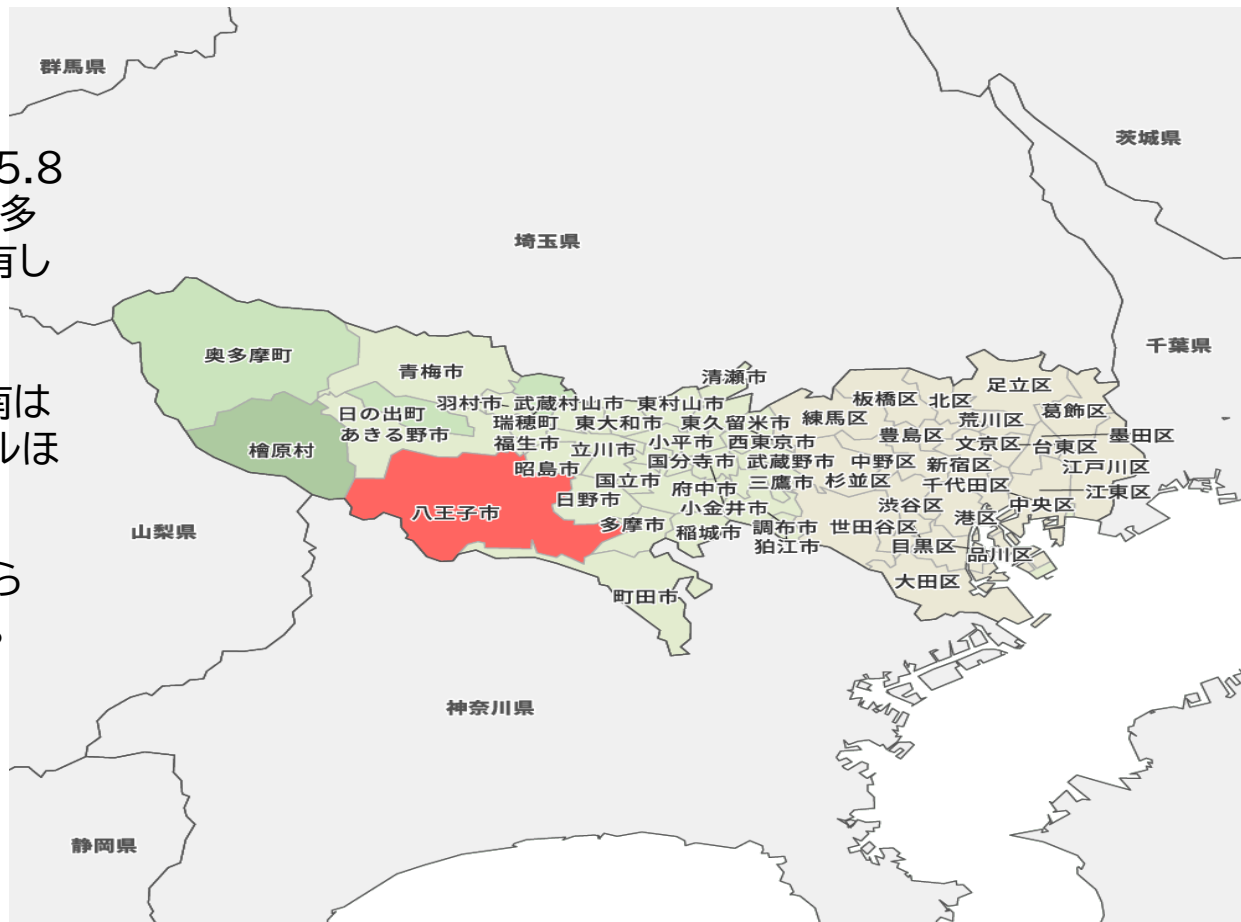
人口 56 万人を超える首都圏西部の中核市

東西24.3km、南北13.4km、周囲95.8km、面積186.38km²で、都内では奥多摩町について2番目に広い面積を有します。

地形はおおむね盆地状で、北・西・南は海拔200メートルから800メートルほどの丘陵地帯に囲まれています。

都心から西へ約 40km、新宿駅から鉄道で約 40 分の距離にあります。

人口 559,180人
世帯数 291,305 世帯



「はちまるファーム」とは？

- ・ はちまるファームは、八王子市内の農地の一画を活用し、さまざまな生きづらさを抱えた方が、農作業をしながらゆるやかに過ごせる居場所です。



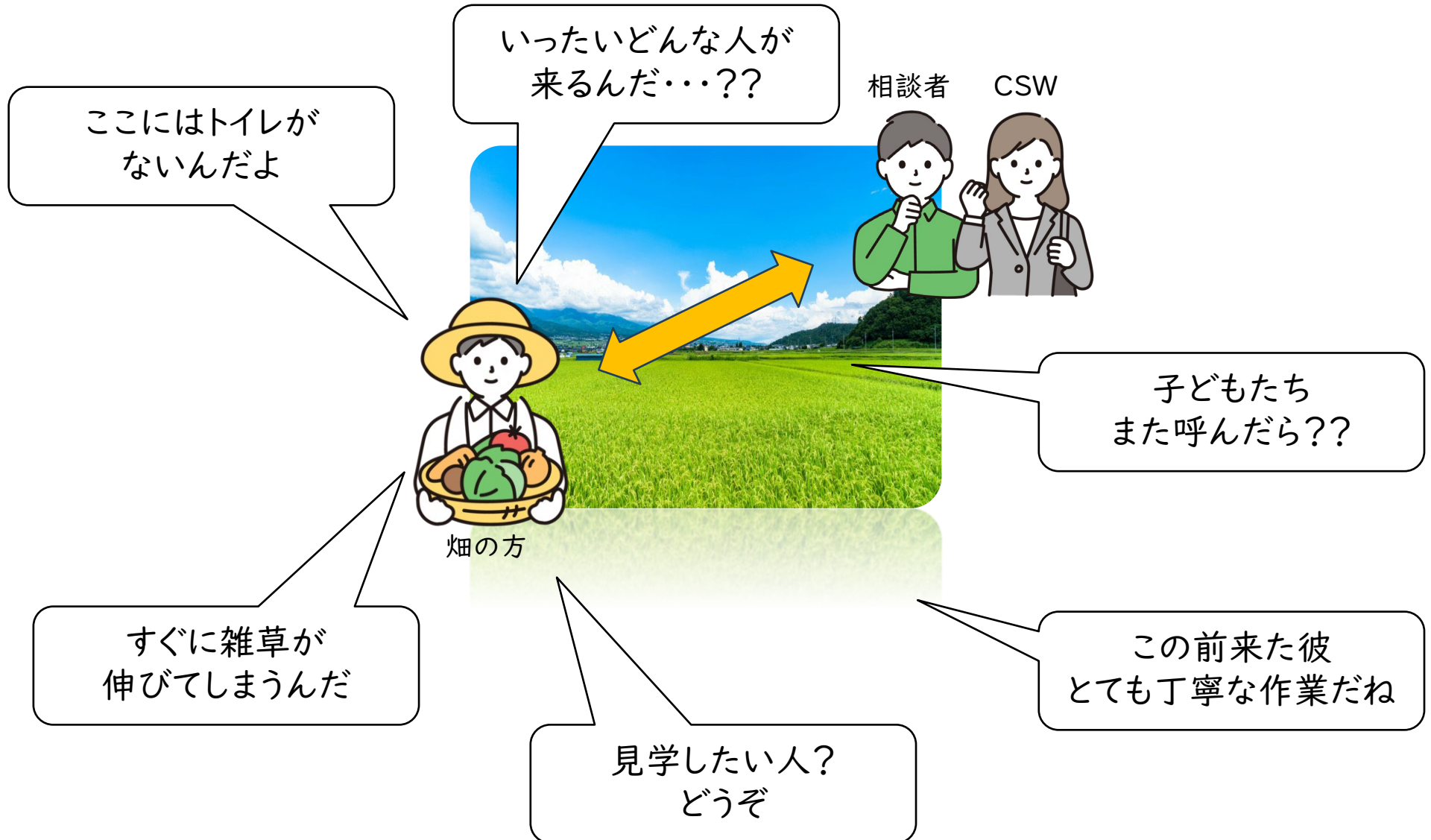
「はちまるファーム」が目指すもの



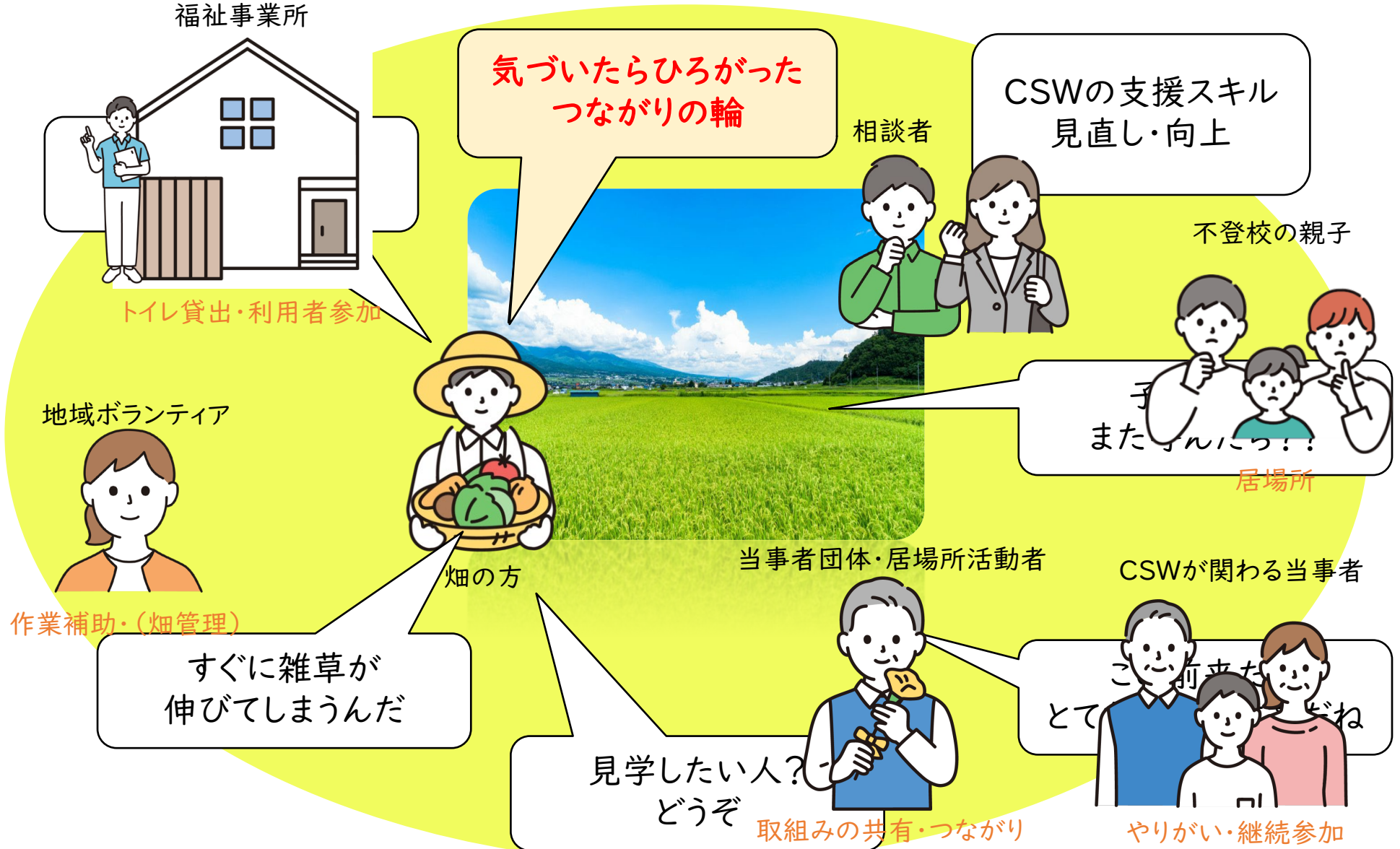
はちまるファームの成り立ち

- ・平成26年より 地域福祉推進拠点の設置
- ・平成30年 農地を活用した居場所づくりの検討開始
 - ・ ……コロナ禍で一時中断……
- ・令和2年11月より「はちまるファーム」立ち上げに向けた準備を開始
民生委員からの紹介で畑の福祉的活用に関心を持つ農家とつながる
- ・令和3年4月 八王子市より重層的支援体制整備事業を受託
10月 八王子まるごとサポートセンター「はちまるサポート」に
名称変更
- ・令和4年 「はちまるファーム小比企」が開始
4月より職員が農作業を学ぶ
10月 当事者の受け入れ開始
- ・令和6年 市内2か所目となる「はちまるファーム南陽台」が開始

課題から現在の形に...



課題から現在の形に・・・

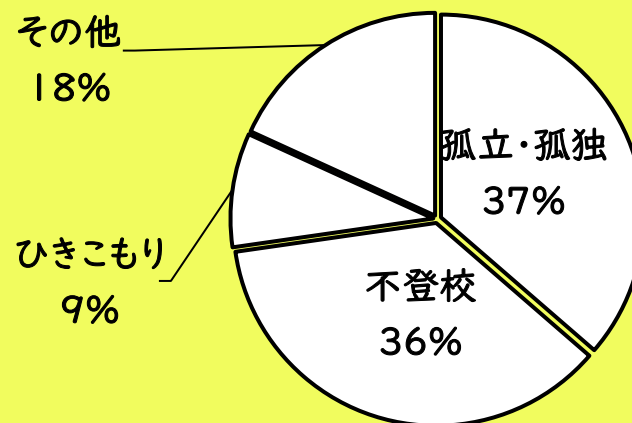


フアーム参加者数の推移

参加者数延べ人数

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
小比企	23	86	226	216	63
南陽台	-	-	99	182	63

参加者（相談者）内訳割合



ファームでの活動内容・運営体制

★小比企ファーム

活動日時 毎週木曜日 10時～12時

夏季(7～9月)は熱中症対策として
9時30分～10時30分

冬季(1～2月)活動休止

活動内容 農園の状況に応じた作業

★南陽台ファーム

活動日時 毎週火曜日 10時～12時

- ・連絡体制 個別連絡 LINE活用
- ・広報 社協HPでの活動予定日
イベント情報の配信



ファーム 活動写真

小比企



ファーム 活動写真

南陽台



小比企ファーム

夏野菜カレー
はじめました。

はちまるファーム小比企
夏野菜を
ふるまう会

はちまるファーム小比企で
採れた野菜を使って *yummy!*
皆さんで会食を楽しみましょう♪

日時 令和8年8月17日(月)
10:00 ~ 12:00

会場 由井事務所2階調理室

定員 30名程度

持ち物 エプロン、三角巾

申し込み方法・問い合わせ先
はちまるサポート由井: 042-683-2111
八王子市社会福祉協議会



南陽台ファーム

はちまるファーム南陽台の
収穫物を活用した

料理体験会



MENU
ナポリタン
サラダ
スープ

はちまるファーム南陽台で採れた野菜を使って、
夏にぴったりのお料理をみんなで作りたく
と思います。ご参加お待ちしております♪

7/31 (金) 10:00~14:00

生涯学習センター 南大沢分館
料理講習室

八王子市南大沢2-27 フレスコ南大沢公共棟2階



《当日の流れ(予定)》

10:00 はちまるファーム説明
10:20 調理開始
12:30 食事・懇談・片づけ
14:00 解散

対象 市内在住の多世代の方
※小学生以下のお子様は保護者同伴

定員 20名(要申込・先着順)

持ち物 エプロン、手拭き用タオル、飲み物
マスク(任意)、三角巾(任意)
ヘアゴム
※ロングヘアの方は結んでください

参加費 無料

申込み先 はちまるサポート由木
問合せ先 **042-670-9885**



はちまる
ファーム
南陽台

「はちまるファーム南陽台」
はちまるサポートでは、地域の子ど
もから大人まで、色々な方が農作
業を通し、ゆるやかに交流できる
「居場所」として、「はちまるファ
ーム南陽台」を運営しています。
興味のある方はCSWまでお問合
せください。

活動日 毎週火曜日



さつまいも 掘り



畑の活動は畑だけじゃない



CSWとの関係構築

“外”に関心を向ける

人(価値観)と出会う

調理をする

表現をする

農作業をする

認められる経験をする

心地よさを感じる

参加者の声

- ・不登校児母
 - ・今日はとても楽しかったです。普段あまり外出する機会がないので、気分転換になりました。娘も緊張したけれど、楽しかったと話していました。“不登校”ということにフォーカスされない地域の方々との交流はとてもありがたく、娘を娘のままで関わってくださって嬉しかったです。本当にありがとうございました。
- ・不登校児母
 - ・汚れること、草むら恐怖症の娘がこんなにも楽しめるとは驚きでした。ほうれん草の種をまく時も、素手で種を触るなんて普段では考えられないです。みんなで協力する楽しさをたくさん体験させていただき、大変ありがたく思います。「次は、11月に里芋ほり だって！」と次回も楽しみにしております。
- ・30代男性
 - ・家に1人でいると色々なことを考えて不安になってしまうけど、畑作業の間は時間を忘れて没頭している感じでした。楽しかったです。

成果と課題

成果

○居場所としての役割

- * 参加者同士・ボランティアとの交流
- * 人とのつながりの広がり
- * 社会参加のきっかけづくり
- * 近隣地域との協力・連携

課題

- ・参加の継続・次のステップへの支援
- ・職員への負担集中
- ・地域の担い手の確保・育成